

能勢町過疎地域持続的発展計画 目標値の達成状況

能勢町過疎地域持続的発展計画にかかる目標達成状況

- 総合戦略における数値目標又はKPIと多くが同様の指標(20/28項目)となり、約6割強で「目標達成」又は「現行の取組で目標達成見込み」となっている。
- 実績数値の改善が確認できた内容等は、観光物産センター売上高、企業誘致件数、誘客数、淨りシアター来館者数。
- 子育て・福祉・医療分野については、いずれの取組も高い水準の目標を設定し、効果発現に努めている。

施策の方針	合計	A	B	C	D
I .移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	3	1 (1)	1 (2)	1 (0)	
II .産業の振興	5	1 (1)	4 (3)		(1)
III .地域における情報化	1	1 (0)	(1)		
IV .交通施設の整備、交通手段の確保	2	1 (1)	(1)	1 (0)	
V .生活環境の整備	4		(0)	3 (3)	1 (1)
VI .子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	4		1 (1)	2 (3)	1 (0)
VII .医療の確保	1			1 (1)	
VIII .教育の振興	4	4 (1)	(3)		
IX .集落の整備	1		(1)	1 (0)	
X .地域文化の振興等	1		1 (1)		
XI .再生可能エネルギーの利用促進	1		1 (1)		
XII .その他地域の持続的発展に関し必要な事項(行財政運営)	1		1 (1)		
合計	28	8 (28.6%)	9 (32.1%)	9 (32.1%)	2 (7.2%)

施策の方針		担当	重要業績評価指標（KPI）		基準値	実績値（R6年度）	目標値（R7年度）	達成見込	参考（R5年度）	特記事項
I	移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	住民窓口担当 政策推進担当	1	転入者数	266人・年 （平成29年～令和3年平均値）	268人・年 （平成31年～令和5年平均値）	300人・年	B	269人・年 （平成30年～令和3年平均値）	
		人権総務担当	2	ふるさと応援寄附件数	895件	3,094件	1,400件	A	7,380件	
		政策推進担当	3	地域おこし協力隊員数 （累計）	2人	5人	6人	C	4人	今後も受入れ方法等の検討を行いながら継続的に受入を行っているもの。
II	産業の振興	産業振興担当	4	道の駅能勢（くりの郷）<観光物産センター>売上高	4億7,709万円	5億5,7161万円	5億円	A	5億1,321万円	
		産業振興担当	5	森林資源消費量（薪）	20,671 束	14,809束	30,000束	B	14,213束	
		高度産業化P	6	企業誘致件数	0件	2件	3件	B	0件	
		産業振興担当	7	創業実践塾受講者数 （累計）	8人	33人	40人	B	8人	
		産業振興担当	8	誘客数	331千人（令和2年度）	455千人（令和4年度）	500千人	B	365千人（令和4年度）	
III	地域における情報化	人権総務担当	9	マイナンバーカードを利用した電子申請手続き数	1件	48件	30件	A	11件	
IV	交通施設の整備、交通手段の確保	土木建築担当	10	町道舗装修繕実施率	23.36%	29.40%	25.00%	A	25.48%	
		政策推進担当	11	公共交通利用者数	263人・日	281人・日	340人・日	C	310人・日	基準値と比較すると数値は改善しているが、路線バス廃止後、代替交通（妙見口のせ号）を運行しているが、目標値には到達していない状況である。乗合タクシーの運行区域拡大や妙見口のせ号の続行便対応等について、利用促進につながるよう、さらなる情報発信を通じて、目標達成に向けて取り組むもの。

(※) A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難

施策の方針		担当	重要業績評価指標（KPI）		基準値	実績値（R6年度）	目標値（R7年度）	達成見込	参考（R5年度）	特記事項
V	生活環境の整備	し尿処理担当	12	生活排水適正処理率	76.69%	77.90%	86.82%	C	77.25%	下水道接続及び合併処理浄化槽設置についての啓発強化に引き続き取り組む。
		美化衛生担当	13	家庭系ごみ量	351g・日/人	342g・日/人	313g・日/人	D	351g・日/人	令和5年度より排出量は若干減少したが、高齢化の進行に伴い、オムツ等福祉用品の使用料増加が減量につながりきれないものと推察されることから、目標達成は困難な状況である。
		自治防災担当	14	自主防災組織数	13団体	15団体	22団体	C	14団体	防災研修会等開催により自主防災組織の設置促進を図る。
		政策推進担当	15	空き家バンク成約件数	1件	1件・年	8件(累計)	C	1件・年	空き家利活用個別相談会への相談件数は増加傾向にあり、地域おこし協力隊と連携し、制度周知に取り組むことで、マッチング件数の増加を目指す。
VI	子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	住民窓口担当 福祉担当	16	出生数(人・年)	27人	25人	34人	D	16人	
		包括支援担当	17	いきいき百歳体操の参加率	12.10%	8.5%	15.00%	C	9.5%	参加者数は全体で減少傾向にある。今後より一層の普及啓発に努めることで新たな参加者増を目指す。参加者の高齢化のため、改めて体操の効果的な運動方法等、情報提供の場を設け介護予防につなげていく。
		包括支援担当	18	要介護認定出現率	17.80%	18.20%	17.00%	B	17.3%	地域への健康講座やいきいき百歳体操への支援を通じて、健康意識の向上を図ることが重要と認識している。
		福祉担当	19	地域とのつながりがあると思う人の割合	59.8% (令和2年度)	—	80.00%	—	—	令和6年度に地域福祉計画改定に向けアンケート調査を実施した。アンケート調査結果速報値は57.9%。
		保健医療担当	20	特定健康診査の受診率	41.9%(速報値)	42.0%(暫定値)	60.00%	C	40.4%	特定健康診査受診者のうち年齢到達により後期高齢者医療保険に移行する方が増加し、受診率の低下が予想されることから、若年者の定着化へ取り組むとともに、未受診者の状況について分析を行う。
VII	医療の確保	保健医療担当	21	特定健康診査の受診率【再掲】	41.9%(速報値)	42.0%(暫定値)	60.00%	C	40.4%	特定健康診査受診者のうち年齢到達により後期高齢者医療保険に移行する方が増加し、受診率の低下が予想されることから、若年者の定着化へ取り組むとともに、未受診者の状況について分析を行う。

以外は総合戦略と同様のKPI

施策の方針		担当	重要業績評価指標（KPI）		基準値	実績値（R6年度）	目標値（R7年度）	達成見込	参考（R5年度）	特記事項
Ⅷ	教育の振興	学校指導担当	22	将来の夢や目標を持っている後期課程の生徒の割合	73.0% （全国平均68.6%）	全国平均を上回る	全国平均を上回る	A	全国平均を上回っている	
		学校指導担当	23	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」における肯定的回答率の全国平均との比較	前期課程 88.1% （全国平均80.3%）	同等	全国平均を上回る	A	全国平均を上回っている	
		学校指導担当	24	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」における肯定的回答率の全国平均との比較	後期課程 73.0% （全国平均68.6%）	同等	全国平均を上回る	A	全国平均を上回っている	
		生涯教育担当	25	生涯学習（スポーツ）講座参加者数	985人・年	6,229人・年	2,000人・年	A	6,240人	
Ⅸ	集落の整備	政策推進担当	26	地域おこし協力隊員数（累計）【再掲】	2人	5人	6人	C	4人	今後も受入れ方法等の検討を行いながら継続的に受入を行っていくもの。
X	地域文化の振興等	浄るりシアター担当	27	浄るりシアター来館者数	17,363人	26,559人	30,000人	B	22,593人	
XI	再生可能エネルギーの利用促進	美化衛生担当 政策推進担当	28	域内再生可能エネルギー導入量	10,361MWh （平成27年度）	14,319MWh（R5年度）	18,000MWh	B	14,183MWh（R4年度）	
XII	その他地域の持続的発展に関し必要な事項	政策推進担当	29	大学等との連携事業の件数（累計）	4件	9件	15件	B	5件	大学等のゼミ活動やフィールドワークに関して、実績が増加しているもの。

（※）A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難